

出張報告書

下関市議会議長殿

令和 元年 8月 10日

職氏名 市議会議員 前東 直樹	用 務 地方議員研究会研修に参加
期 間 令和 元年 7月 31日から 令和 元年 8月 1日まで	出張先 東京都中央区京橋 1-7-1 戸田ビルディング

意見・調査事項

地方議員研究会「20年の経験から話す こんな時どうする?? 議会質問編」

(第1日)

1. 「質問のための情報の集め方」
2. 「質問聞き取り時の職員対応マニュアル」

(第2日)

1. 「質問本番の取り組み方」
2. 「政策実現のために質問後に動く 議員活動のしかた」

【意見等】

- ・担当講師の宮本正一氏は、5期20年の市議会議員ならびに議長経験の他、MBAや医学博士号を取得するなど、議員実務とともに多彩な経験をもつ。
今回は、自身が2期目のスタートにあたることから、議会質問ならびに政策実現能力の向上のため、改めて見直す意味で経験者の視点を学びたく研修を受講した。
- ・研修内容は、表題がどうしても「テクニック」的な表現となっていたため表層的な講義となることを懸念していたが、議論の視点や計画的な議会質問等、ともすれば当面の課題に追われがちになる点に対し、しっかりした軸を作る必要があることに示唆を受けた。
また、講師自らSNSを活用した議員間の意見交換の場を提供していただいていることから、情報収集を含めて積極的に活用するとともに、研修の際に参考としてあげていただいた資料（議員必携など）については、今後の研究のため改めて活用していきたいと考えている。

以上

地方議員研究会

7/31
水曜日

in東京

10:00~12:30

質問のための情報の集め方

- ・国、都道府県からの効果的な入手方法
- ・役所が話を聞く情報の要件
- ・他の議員と違う独自の情報収集策
- ・法律と計画を踏まえ現場を見る

8/9
金曜日

in熊本

14:00~16:30

質問聞き取り時の 職員対応マニュアル

- ・答弁調整はこう使え
- ・職員との上手な付き合い方
- ・質問の趣旨をきちんと伝えよう
- ・これからの地方議員に必要な能力

8/1
木曜日

in東京

10:00~12:30

質問本番の取り組み方

- ・質問の効果と議員そもそも論
- ・議場でのルールで困ったときはどうすればいいか?
- ・まともな答弁が返ってこないときどうするか?
- ・感情と論理のバランスを考慮した準備を

8/10
土曜日

in熊本

14:00~16:30

政策実現のために、質問後に動く 議員活動のしかた

- ・質問と答弁を年次計画で考える
- ・議会の権限をもう一度見直そう
- ・調査研究します。検討しますの言いかけ方。
- ・質問だけが議員活動ではないその理由

20年の経験から話す
こんな時どうする?

議会質問編

講師ご紹介

みやもと しょういち
宮本 正一
医学博士/MBA

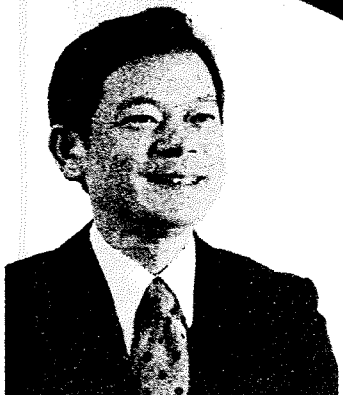
1967年生まれ ポストン・ウェントワース工科大学を卒業後、神戸大学経営大学院でMBA(経営学修士)、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号(公衆衛生学)を取得。現在、日本公共経営研究所代表。

政治略歴

平成7年に27歳で市会議員に無所属で初当選し、その後5期20年の議員在任中、第54代寝屋川市議会議員及び大阪府知事選挙をはじめ11の選挙対策本部で事務局長を務める。

主な著書

「サービス産業経営論(第7章自治体の経営)」他



三浦 浩一

「新自由主義」

講師 宮本正一（日本公共経営研究所代表）

講師 宮本正一(日本公共経営研究所代表)

「2011年の経費から話す
経費削減の仕方」
「質問本番の取り組み方」

「質問本番の取り組み方」

ISBN 978-4-201-19080-1

講師 宮本正一（日本公共経営研究所代表）

議員20年の経験から話す
こんな時どうする？議会質問編

「政策実現のために、質問後に動く議員活動の仕方」

vol.3 20190801

講師 宮本正一（日本公共経営研究所代表）